

ありがとうの気持ちを大切に

「ドッカーン、ガタガタッ！」

十月三日、五時五分に、中越地震がありました。その日は、バス停の大会から帰って、夕飯の手伝いをしていたら、いきなり、「ガタガタッ！」とゆれました。その時は、何か起こったのかわからなくて、とっさに外に休ました。地震とわかった時に、また、大きなよんがきてびくりしました。これから、どのような生活をしていったらいいのかわからなか、たけど、近所の人々がヤンや飲み物などもってきてくれて、やさしくさせてくれました。次の日、車の中でテレビを見ていたら、たくさんのボランティアの人たちか、一生けんめい、はたらいてくれていました。そういう人たちのおかげで、私達は助かりました。

私たちと同じように、昔、阪神でも、大きな地震がありました。自分がこわい思いをし

て、阪神の人達が大騒したこわさや大変さが  
よくわかりました。

地震は、いつ、どこでくるかわからないの  
で、ふだんのうちから、さい害の準備をして  
おかなきゃだななあと思いました。また、地震  
がきたときは、自分のでまることをさがして  
すすんでやっていきたいです。